



PTA
会 報

山 王

第132号

平成28年3月1日発行

石岡第一高等学校

PTA広報委員会



◇祝卒業

PTA会長 網代 静

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

石岡一高での3年間はいかがでしたか？入学しプレハブ校舎での生活がスタート。2年生の途中から新校舎に引っ越し、素晴らしい環境での授業、山王祭にクラスマッチ、収穫祭等々、充実した3年間を過ごせたかと思います。この広報紙が発行される頃にはきっと進路も決まり、希望に満ち溢れながら次の準備をしている事でしょう。石岡一高で学んだ事を活かし、夢に向かって羽ばたいて下さい。それから今まで支えてくれた両親、祖父母等々、感謝の気持ちを忘れないで下さい。

保護者の皆様、お子様のご卒業誠におめでとうございます。高校に入り、身も心も大きく成長した子供たちが卒業を迎え、喜びもひとしおの事と存じます。3年間、PTA活動にご理解・ご協力を賜り、改めて御礼申し上げます。

最後に校長先生をはじめ、諸先生には子供達が大変お世話になりました。無事卒業を迎えられたのも、先生方のご尽力の賜物と深く感謝致します。ありがとうございました。

◇「飛躍」

校長 藤田 知巳

生徒たちは、新校舎にも慣れ「飛躍」を感じさせる雰囲気。6月の山王祭はこれまでの伝統を踏まえかつ創意工夫にあふれ、9月のクラスマッチは強い団結で大いに盛り上がり、ともに大成功を収めました。また、部活動では関東大会や全国大会出場をはじめ複数の競技で数十年前ぶりの県大会入賞を果たし、古豪復活を予感させる活躍がありました。

さらには、ボランティア活動や県フラワーパーク30周年の花壇の植栽など地元との繋がりを一層深めることができました。

これは、生徒一人ひとりが持っている「力」の証であり、今後は、それぞれの進む道でその能力を発揮し、輝かしい未来を切り開くとともに、100年を超える伝統校石岡一高の歴史に新たな1ページを刻んでほしいと切に願っています。

保護者の皆様には、一層のご支援とご協力をお願いいたします。





3年1組 成山 亜沙美

石岡一高の園芸科に入学してからあっという間に3年が経ちました。振り返ると、楽しい思い出ばかりで、こんなにも充実した毎日を送れたのは、ここまで育ててくれた両親、個性が豊かで楽しいことが大好きなクラスの人々、そして3年間私たちの成長を見守ってくれた先生方のおかげです。特に担任の岡崎先生はたまにキツく怒りますが、楽しむ時はとことん一緒に楽しんでもくれる誰よりも私たちのことを理解してくれた先生です。



この3年間、たくさんの人と出会い、支えられてきたことをとても実感しています。春からは大学生として、しっかりと勉強し、先生になる為にながらびます。3年間、本当にありがとうございました！



3年2組 石田 弥輝

私が造園科に入学したばかりの頃は、クラスにとけ込むことができませんでした。クラスに馴染むまでに時間がかかりました。しかし、クラスでの生活や農場での実習を通して友人達と色々なことを話す機会が少しずつ増え、それからは、とても充実した毎日を送ることができました。

造園科では、農業クラブの県大会や全国大会へ出場したこと、造園技能検定をはじめ、フットクリフトなど多くの資格

取得に向けて取り組んだことなどが思い出され、3年間の振り返ってみると人間的にも貴重な体験をすることができました。

最後に、3年間同じだったクラスメイトと担任の西山先生にとっても感謝しています。この感謝の気持ちと経験した多くのことを忘れずに頑張っていきたいです。3年間、ありがとうございました。



3年3組 井坂 友紀

私は多くの人々に支えられながらこの石岡一高でとても充実した日々を過ごすことができました。

3組は男女共に仲が良く、何事にも全力で取り組む素敵なクラスでした。山王祭や修学旅行、クラスマッチなどの行事も忘れられない思い出に

なりました。このようなたくさんさんの思い出をくれた3組のみんな、学年のみんなに感謝しています。また、先生方や両親はいつも私達を一番に考えて、支えてくれました。本当に感謝しています。

これから先、嫌なことや困難がたくさんあると思います。それでも私は、今まで支えてくれた人たちの優しさや心の広さを思い出し、精一杯頑張っていこうと思います。本当にありがとうございました。



3年4組 羽持 里菜

卒業が近づき、これから本格的に自立することの実感がわいてきた。1年生の頃は友達と遊んだり趣味の時間を多くとったり、今が良ければそれで良いという考えで過ごしてきたが、2年、3年と進級

していくうちに段々将来のことを考えるようになり、その場しのぎの行動ではなく未来の自分のために行動するようになった。

そうだったのは、周りの先生方の助けや自分の進路を真剣に考えてくれる担任、そして両親の日々の支えがなければ考えることができなかっただろう。残り少ない高校生活になつてしまつたがこの石岡一高で学べたことに感謝をしつつ社会人になるにあたって、有意義な高校生活を過ごしていこうと思う。



3年5組 山中 麻未

私にとって高校3年間は、多くのことに挑戦し豊富な経験を積むことが出来ました。そのため一回りも二回りも成長することができました。毎

日でした。

時には切磋琢磨し良きライバルとして育み、多くの喜びを分かち合ったクラス・部活動の皆。辛い時は励まし、悩んでいる時は背中を押し一歩を踏み出す勇気を与えて下さった先生方や両親。挑戦の影には、多くの方々の支えや協力がありその度に私の強い力となっていたことを実感し、感謝の言葉が溢れています。

春からそれぞれの道に向かって歩み出します。感謝の気持ちを忘れずに、支えられているばかりでなく手を貸せるようになりたいです。3年間本当にありがとうございました。



3年6組 菊池 さくら
私は何事も諦めないことが大切だということを石岡一高の3年間で学びました。

部活は野球部のマネージャーをやりました。休みもなく、辛くて何度も辞めたいと思いましたが、しかし最後まで続けたいから人間として成長する事ができ、素晴らしい経験をする事ができました。

勉強では、部活と両立させるのが大変で、ひどい点数を取ってしまったこともありましたが、さすが1年生の時からの絶対に入りたい専門学校があったので、入れるように日々の勉強を頑張り、目標通り志望校に合格できました。

諦めずに努力を続けることは、本当に大切なことだとわかりました。石岡一高で学んだことを忘れることなく、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。



3年7組 山口 菜緒

私が石岡一高に入学してから、あっという間に3年間がたちました。私はこの3年間、たくさんの人達に支えられて心身共に成長し、充実した日々を送ることができました。

私のクラスは、担任の関先生も含めて個性豊かで、笑いの絶えないとても楽しいクラスでした。文化祭では、クラス全員でダンスを踊ったり、協力しておぼけ屋敷を運営しました。7組のおかげで、毎日の学校生活を明るく過ごすことができました。

また、各教科の先生方には勉強の面以外でもたくさん相談にのっていただき、お世話になったと思っています。

あらためて3年間の振り返りとして、私たちが支えてくださったすべての人に感謝の気持ちでいっぱい입니다。本当にありがとうございました。

3年8組 渡邊 明花

私は、沢山の先生方に支えられ、充実した高校生活を送ることが出来ました。

石岡一高の先生方は本当に生徒想いで、授業や部活動など、多くの面でお世話になりました。勉強は勿論、今後の人生に必要なことも教えて頂



きました。先生方の支えがあったからこそ今の自分があるのだと実感しています。

クラスメイトは、つらい時に互いに励まし合える心強い存在であり、私はその存在にいつも助けられてきました。8組の皆さんには沢山の思い出をもらいました。2年間本当にありがとうございました。

高校に入学したばかりの頃は不安で一杯でしたが、今では石岡一高に入って本当に良かったと思っています。そう思うようになってきたのも先生やクラスメイトのおかげです。

これからも高校で学んだことを忘れず、努力し続けたいです。



◎定時制

4年N組 比屋根 華澄

私が通った石岡一高定時制の4年間は、学校が大きく変わった4年間でした。

入学当初は、旧校舎での生活でした。東日本大震災にも耐えた校舎でしたが、教室の鍵が南校舎だったり、女子トイレが少なかったりと不便な面もありましたが、一番親しみのある校舎でした。今思うと教室と給食室、職員室も近く、とても便利だったように思います。

1年生の2学期から、3年生の1学期まではプレハブ校舎で学びました。校舎と給食室が離れてしまい授業に間に合わないこともあり大変でした。

そして新校舎での生活が始まりました。定時制は全日制との共用の教室でしたが、念願の定時制教室が完成しうれしかったことを覚えています。引越など大変な面もありましたが、先生方が支えてくださり本当に楽しかった4年間でした。ありがとうございました。





2年1組 塚本 蓮

初めて行った沖縄はとても新鮮でした。同じ日本にいるのに気温が全然違って驚きました。那覇空港に着き、平和祈念公園とひめゆりの塔に行きました。そこには、約70年前に起きた戦争中の人々の様子を写した資料がたくさんありました。軍隊、生徒隊の人達の心境を見ることができ、日常にはない貴重な経験となつて良かったです。

2日目のタクシー研修では、沖縄の奥深い文化と歴史を学んだり、青い海と白い空で構成された景色をみんなで楽しみながら見ることができたりと、たくさん思い出が出来ました。

この修学旅行を通して、沖縄独自の文化、命の尊さを学ぶことができました。これを機に、これからの自分の命の大切さを考えながら平和な日々を過ごしていきます。



2年2組 中山 唯

この1年間の中で一番楽しみにしていた行事の修学旅行の行き先は沖縄です。

初の飛行機は、飛行機に乗っている感じが全然なくて、雲の上にいるような感じがしました。那覇空港に着いた時はものすごく暑くて、12月とは思えないくらいでした。

1日目は、平和祈念公園とひめゆりの塔へ行きました。戦争で亡くなった方々のたくさんの写真にとっても心が痛くなりました。改めて今のようない平和な時代に生まれてよかったなと思いました。

2日目は、タクシーの運転手さんにとってもお世話になりました。行き先が決まっていなかった私たちがオスズメの所にたくさん連れて行ってくださ

した。有名なてんぷら屋さんではおこってもらいました。3日目の国際通りでは、おみやげを買い戻しました。帰りにたくさんなる修学旅行で本当によかったです。近いうちにまた行きたいです。



2年3組 福里 隆介

沖縄の修学旅行で一番印象に残ったのは1日目の平和学習です。平和祈念資料館とひめゆりの塔では、今まで見てきた映像とは違い、戦争の悲惨さをものごたがたる物がたくさんありました。この経験を通して、戦争はひどいものであったということを改めて、痛感しました。壕の写真とは違い、あまりに深く、暗かったので驚きました。あのような足場の悪い場所でも何日も生活したり、患者を治療したとなると、僕には想像もつかないほど、ひどいものであったろうと思

いました。修学旅行は、本当に楽しく一生の思い出に残るものになりましたが、楽しく、平和な修学旅行にするためにも、戦争は絶対に起こしてはならないと思いました。



2年4組 池田 かほり

12月6日、8日の3日間私は沖縄へ行ってきました。一番記憶に残っているのは、ひめゆりの塔へ行ったことです。今まで戦争について学んできましたが、資料集や教科書でも見た事がない生々しい白黒写真や資料、実話などがありました。その中で今も記憶に残っているのがひめゆり生徒隊の方々の名前と写真がかざられている部屋にあった実話です。戦争で沢山の負傷者が出てそれを治療する時の話でした。内容はとても残酷

で読んでいて気分が悪くなつてしまう程でした。ですが、この話は実話であり、受け止める必要はない過去であるということにとっても悲しくなりました。修学旅行をとおして思ったこと学んだことは、国同士の間をめぐって勝手に国民をも巻き込み、傷つけ合う戦争は、今後どういう理由であれ、絶対におこしてはいけません。沖縄へ行って戦争というものを深く学べて良かったです。



2年5組 岡田 歩

私は12月6、7、8日の3日間沖縄に行きました。1日目は、平和祈念公園、ひめゆりの塔に行きました。そこで私が印象に残ったのは、一緒にいた友達が亡くなってしまった方が、自分は生きていていいのかと思っていたと話



しているビデオを見たことです。その方は何も悪くないし、むしろその人も辛い思いをし、戦争が友達を殺したのにそんなことを思わせてしまう戦争がとても憎く悲しいと思います。2日目は、美ら海とバインアップパークとアメリカンビレッジとブルーシールに行きました。その中でよくブルーシールのアイスのおいしさにおどろきました。毎日食べたいくらいのおいしさでした。3日目は首里城と国際通りに行きました。首里城の中はとても歴史を感じ王様を見たことが嬉しかったです。国際通りは想像以上に広くて全部回るには時間が足りないほど大きかったです。3日間を通して、学校だとあまり話せなかったクラスの人とたくさんコミュニケーションがとれたことが何よりも嬉しかったです。いい思い出になりました。

3日目の首里城では、琉球の文化に触れることが出来て、タイムスリップしたかのようを感じました。国際通りではお菓子や置き物など、たくさん沖縄の文化が見られました。思い出として持ち帰れて良かったです。絶対もう一度行き

たいなあ。
2年7組 小倉 琴音
私は今回の修学旅行でたくさんさんの思い出ができました。まず1日目の平和学習では沖縄の戦争でどれ程の尊い命が奪われたか学びました。ひめゆりの塔では、特にひめゆり学徒隊の方達一人一人の顔写真やその人の性格などが書かれたものが胸に突きささりました。私たちと同時代の方たちがどれ程怖い思いをし、辛かっただろう、と心が痛みました。

2年6組 和泉 果奈
沖縄に行つて1日目の平和学習では、戦争の悲惨さと、平和な時代に生まれた幸せを強く感じました。もう一度ゆつくり見たいと思いました。2日目は、沖縄の魅力を感



2日目は、沖縄の魅力を感ぜられるものになりました。美ら海水族館では迫力のあるジンベイザメやきれいな熱帯魚が見れたし、ご飯もおいしかったです。白い砂浜、エメラルドグリーンの海はいつも眺めていられるなと思いました。

3日目は首里城と国際通りへ行きました。首里城は赤く塗られた大きな建物が印象的でした。内装も唐風、日本風、洋風、沖縄独自など様々なものが見られて楽しかったです。国際通りでは買い足りなかったお土産を買い足すのがとても大変でした。でも、自分を送り出してくれた家族のことを思い出して、「しっかり帰ろう！」と頑張りました。

2日目はタクシー班で美ら海水族館へ行きました。最も有名なジンベイザメは本当にとっても大きくて迫力があり、感動しました。どの水槽の魚も水色がきらきら透き通ってとても綺麗でした。

2年8組 木村 隆人
私は、12月6日から8日までの間、修学旅行で沖縄へ行きました。この3日間で最も印象に残ったのは、過去に起こった戦争についてです。私達は、1日目と2日目に過去に起こった戦争について関係する場所へ行きました。私は、沖縄に行くまでは過去に起こった戦争について、あくまで知識としてしか知りませんでした。なので、実際にその資料や軍事基地を目にし、大きな衝撃を受けました。私達が住んでいる今の日本は平和ですが、過去に起こった戦争を決して忘れることなく、平和



今回の体験はとても心に残ったものになったし、クラスの人たちともさらに仲良くなれたような気がしてとても幸せでした。

行程	
第1日	平和学習 12/6(日) 学校→羽田空港→那覇空港 ⇒沖縄平和祈念公園・祈念資料館 ⇒ひめゆりの塔・資料館⇒ホテル 《那覇市》サザンビーチホテル
第2日	修学旅行 12/7(月) ホテル⇒美ら海水族館⇒ホテル 《北谷》ヒルトン沖縄北谷リゾート
第3日	首里城 12/8(火) ホテル⇒首里城公園⇒国際通り研修 ⇒那覇空港→羽田空港→学校



戦争について多く学びましたが、それだけではありません。美しい風景や人々の活気など、修学旅行を通して沖縄の魅力を存分に味わいました。今回の修学旅行で得た経験を今後に活かし、いずれまた沖縄に行きたいと思いました。

収穫祭



10月31日、石岡一高の第2農場において園芸科・造園科による収穫祭が開催されました。天候に恵まれる中、今年もたくさんの方の来場者があり、農場で育てた野菜等の販売や豚汁やラーメンなど生徒たちの模擬店、PTAによる牛すき井の販売など、大いに盛り上がりしました。



◎「収穫祭」

1年1組 古小高 唯那
私達のクラスは入学当初から育ててきたネギを販売しました。苗を植えてからの長い期間の除草作業はとても大変でした。抜いても次の実習では元に戻っている事が多かったのですが、9月頃には雑草も減り、立派なネギを収穫す

る事ができました。

そして、収穫祭当日は販売前から長い列ができ販売開始と同時に飛ぶように売れ、お昼頃には1ヶ所以上あったネギも完売する事ができました。当日はとても寒く、たくさんの方が来るか心配でしたが、無事完売できてよかったです。



◎収穫祭に参加して

PTA副会長 高野 裕司

11月1日、6時45分にPTA出店準備の為、到着すると、多くの生徒みなさんが準備をしている姿に圧倒されましたが、逆に力をもらい、とても良い一日が過ごせる事を確信しました。

スタート前には、長蛇の列ができ、長ネギ販売に並んだ人の数を数えてしまいました。PTAブースに、始めは、なかなか集まりませんでした。時間が共に人数が増え、昼前には、予定数が売り切れてしまい、来年の課題も見えてきました。

本年度収穫祭を支えて下さいました卒業生並びに、お集まり下さいました地域住民の皆様、有難うございました。そして、素晴らしい収穫祭を経験されました生徒・先生の



皆様、一日お疲れ様でした。



◎1年生大学見学会 「普通科」12/8(火)

3組	学校⇒青山学院大学(青山キャンパス)⇒早稲田大学(早稲田キャンパス)⇒学校
4組	学校⇒早稲田大学(早稲田キャンパス)⇒国学院大学(渋谷キャンパス)⇒学校
5組	学校⇒国学院大学(渋谷キャンパス)⇒青山学院大学(青山キャンパス)⇒学校
6組	学校⇒明治大学(駿河台キャンパス)⇒法政大学(市ヶ谷キャンパス)⇒学校
7組	学校⇒東洋大学(白山キャンパス)⇒東京理科大学(神楽坂キャンパス)⇒学校
8組	学校⇒明治大学(駿河台キャンパス)⇒東洋大学(白山キャンパス)⇒学校

1年6組 磯山 一葉

今回見学してきた明治大学・法政大学は、よく耳にする有名大学で、勉強ばかりの学校というイメージが私の中にありました。しかし、どちらの大学も勉強ばかりではなく、サークルの種類が豊富であったり、上級生と下級生が交流できる場があったりなど、今まで自分の中にあったイメージとちがう部分が多くありました。

明治大学は、サークルが約24個ちかくあったり、図書館ではかの大学から資料をとりよせたりできるなど、好きなものの中で学習できる学校だと感じました。法政大学は、東京の中心にあり肌で時代を感じられる大学だと思いました。



9月26日(土)、PTA研修視察が実施されました。例年に比べて集合時間が早かったものの、天候に恵まれ、保護者32名と教職員11名の合計43名が参加しました。

本年度は、拓殖大学八王子国際キャンパスの見学や横浜ロイヤルパークホテルでのランチバイキング、横浜中華街や赤レンガ倉庫など横浜での自由散策が行われ、会員相互の親睦を深めながら有意義な時間を過ごすことができました。

研修視察は、毎年9月末の

◎PTA 研修視察



土曜日に実施しています。来年度も多くのご参加をお待ちしております。

《研修視察行程》

学校集合＝学校出発⇒

6:15 6:30

守谷SA⇒

トイレ休憩

拓殖大学八王子キャンパス⇒

9:30-11:30

横浜ロイヤルパークホテル70階⇒

12:15-13:30 (昼食)

横浜自由散策⇒

14:00-16:00

守谷SA⇒学校着

トイレ休憩 18:30



運動部の活躍!!

《ウェイトリフティング部》

☆平成27年度第31回関東高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会

【優勝】

53kg級 飯塚 美悠 トータル132kg

【第2位】

105kg級 宇都木 泰生 トータル217kg

【第4位】

48kg級 沢里 璃奈 トータル106kg

58kg級 山口 千尋 トータル114kg

85kg級 中山 祐一 トータル220kg

【第5位】

53kg級 関 信太郎 トータル143kg

【第6位】

56kg級 川島 圭悟 トータル149kg

94kg級 平澤 大輔 トータル188kg

《柔道部》

☆全国高等学校柔道選手権大会茨城県予選

【第3位】

男子個人73kg級 山本 優磨

1年3組 川島 未帆

10月4日、私達が考案した「うさぎモモア」とその対になる「うさぎカイ」が石岡市の公認マスコットキャラクターに認定されました。図案は、主に私が周りのの方々の意見をもとに描いたのですが、それがこのように大勢の方々に愛される存在となり、とても光栄です。市役所の方々も、子どもたちも嬉しいように熱心に協力してくださいました。そういった面でも、私達の考案したゆるキャラが愛されていると感じ、同時に心が温かくなるのを感じました。

この度の認定にあたり、様々な方とふれあひながら一つのことを成し遂げるといふ素晴らしい体験に感謝致します。



うさぎモモア

うさぎカイ



◎石岡市公認マスコットキャラクター認定!!

◎PTAからのお知らせ

本年度の収支報告書のPTAの売り上げは、茨城新聞文化福祉事業団に寄付しました。ご協力ありがとうございました。

◇今後の行事予定◇

3/1(火) 卒業式
3/3(木)~7(月)、10(木) 高校入試関係生徒自宅学習
3/22(火) 終業式
4/4(月) 離任式
4/6(水) 始業式・新任式
4/7(木) 入学式
4/8(金) 課題考査

☆編集後記☆

今年度最後の「広報山王」をお届けします。お忙しい中、原稿依頼にご協力下さり、ありがとうございます。初めての編集作業でしたが、和気あいあいとしていて、自分が学生の頃を思い出しました。先生方、役員の方に感謝します。

広報編集委員 平戸 全雄 支那